

1:00:05

Q. 日経（幹事社）

もう1点お伺いしたい。「相談受診の目安」の新しいご提案をいただいたが、前回の2月のバージョンとの違いは？

A. 釜薙氏（脇田氏からハンドマイクを受け取って）

2月のときに目安が出まして、受診の目安に対しては、特に今いつもと体調が違うということに対して、ま、4日間様子をみてくださいというようなメッセージというふうに取りられたんですが、それはあの、そうではなくてですね、体調が少し悪いからといって、みなさんすぐ医療機関を受診されるわけではないので、少しいつもと違う症状が続いた場合には、少なくとも4日も続くというのであれば、普段はあまり受診をされなくても、今回に関してはぜひ相談をしていただきたい、まず電話で相談をして、その相談の結果、受診が必要になれば医療機関を受診していただきたいと、そういうことであります。

尾身先生がさきほどお話になられたように、あの、特にですね、非常に、この病気の蔓延が疑われるという状況になってきたからには、特に基礎疾患があったり高齢の方という場合には、そのほかに妊娠もそうですけど、ま、リスクが高いという場合には、もういつもと体調が違ふと思われたならすぐに相談していただきたい。電話で相談してくださいということでもありますので、これまでと大きく方針が変わったわけではないんですけども、体調の変化にみなさんしっかり気をつけていただいて、そして日々の体温の測定とかですね、いつもと違うということを敏感に察知してやっていただきたい。で、特にお願いとしては、体調が悪いのに無理をして仕事を続けるというようなことでなく、具合が悪いなと思った時はまずは休むということを考えていただきたい。というのが大きなお願いであります。ですから大きく方針が変わったわけではありませんけども、さらに運用にあたっては、しっかり注意していただきたいというのがお願いでございます。